



① 第4回 人権・同和教育ホームルーム活動

**3年生** 土居高校では、人権について正しく知り、仲間と共に人権意識を高め、差別をなくすための実践力を身に付けてきました。高校最後の活動では、これからも学び続けることの大切さ、人権を学ぶことは「命」を守ることにつながること、「自分」や「自分の大切な人」を守るために学び続けていかなければならないこと、そして困ったときには相談することを確認しました。



【3年生の感想より】

- ・進路に関する差別問題について学習したことが思い出に残っています。進路選択の時期と重なっていたので、より身近な問題として感じる事ができ、真剣に学ぶことができました。
- ・結婚差別についてホームルームで話し合いをしたとき、親の立場になっても差別をする人はいないんじゃないかと思えるような活動でした。そういう意見がたくさんあって嬉しかったです。
- ・クラスの仲間とホームルーム活動を通して差別に対する意識を高めることができ良かったです。今まで学んだことを全て使って、大切な人を守っていこうと思いました。

**2年生** 人権の歴史について「教科書無償運動」から学びました。教育を受ける権利の実現を目指した教科書無償運動が、全ての人々の権利を保障することにつながっていることを知りました。そして、多くの人が団結しつながりあっていくことで、人権を獲得することができるということを学びました。



**1年生** 障がい者が置かれている現状「4つのバリア」を学んだり、身近にある「ユニバーサルデザイン」を見付けたりしました。何気ない日常の中にも、より良い生活になる工夫があることを知り、オリジナルの「ユニバーサルデザイン」を考えてみました。この活動から、「共に生きる社会」の実現に向け、これからの「自分自身の在り方」についてじっくり考えることができました。



② 土居隣保館まつり

今年度も人権作文を发表或し、人権ポスターを出品したりしました。



人権作文『命の尊さ』  
石水玲珈さん

人権ポスター



河村紅愛さん



河野紋芽さん



大湊帆乃香さん